

JUA 審判試験（コンチネンタル） タイ。バンコク

2013年7月23日～7月28日に行われたJUA（Judo Union of Asia）審判試験（コンチネンタル）を受け、タイ、バンコクに行ってきた。モンゴル国柔道連盟から話があり、一ヶ月あまりの中で色々な方々に協力してもらい試験に向けて準備を始めました。2010年に日本国内審判員のCライセンス獲得しており、学生大会中心に審判員をやらせて頂、少しなれて来たところでした。話があった時に一回断りました、なぜならば国際審判資格取れるのが僕にとってまだ早いではないかと思ったからです。正直に自分に自身が無かったです。ですが、チャンスは何回も来るものではありません、しっかり準備してやって見ろというアドバイスがたくさんの人からありました。心を決めて行く事にしました。私自身が仕事の都合、また経済的にも苦しい状況でありました。そこで東海大学柔道部支配人の光本健二先生に相談に行きました。相談の内容は自分の現在の状況、思いを伝えました。先生から今、自分の出来ることをしっかりやっておいてと言われました。何日後に光本先生からサポートする形で動いている事を聞きました。そしていつもお世話になっている山下先生中心に活動しているNPO柔道教育ソリダリティーの援助を受ける事となりました。7/23(火)にバンコクへ出発し、翌日から24(水)、25(木)に渡ってゼミナールに参加しました。内容は2013年3月パリグランドスラム大会から始まっているIJF（International Judo Federation）新ルールの目的、説明、注意する点について話に集中しました。各国約30カ国の審判員達が集まりました。JUA審判長で川口先生（日本）、ムーン先生（韓国）、チョウ先生（ホンコン）達による講義及び説明がありました。26(金)にてテストがあり、合格したメンバーのみが翌日に27(土)、28(日)控えているタイ国際柔道大会にて審判する事になります。二日間に渡る国際大会を実際に体験し大会終了後メンバーを集め、発表がありました。合格者のみが発表されました。一番最初に自分の名前が呼ばれた瞬間に隣の仲間がびっくりするぐらい大声で返事をしてしまいました。少し恥ずかしかったがほっとしました。六日間終え試験に合格する事で自分に少し自信を持つことが出来ました。本番はこれからがスタートだと思います。光本、山下先生、NPO柔道教育ソリダリティーの事務局長光本恵子さん、小沢さん初めご協力、応援して頂いた皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。これからも頑張りますので宜しくお願い申し上げます。

以上

2013年8月11日